

令和 7 年度 施策評価表

施策	1306 水産業の振興	施策担当部	農林水産部	部長	三岳 和裕
		施策担当課	農林水産振興課	課長	岩永 太
施策の方針	増殖・生育環境の整備、継続的な種苗放流と資源管理などにより、漁業経営基盤の強化に取り組むとともに、漁場環境・漁港施設の整備に努める。また、新規就業者の確保などにより、漁業の担い手を育成する。				
関連するSDGsのゴール	      				

【DO（実施）】

後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R6年度	
			R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
① 漁獲高	億円/年	1.2	1.22 1.24	1.24 1.03	1.26 0.96	1.28 1.15	1.3	89.8%	88.5%
② 漁業協同組合の組合員数	人	162	162 135	162 129	163 121	164 126	165	76.8%	76.4%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

①年間漁獲高については、イカやたこの漁獲量及び漁獲高が前年値を上回り、全体の漁獲高も前年値より19百万円の増ではあるものの、目標値より13百万円低く、目標値に届かない状態が続いている。
 ②組合員数は前年値より増加したものの、組合員数の目標値を下回った。

施策経費

(単位:千円)		R6年度 決算	R7年度 予算	R8年度 見込	特記事項
内訳	事業費	111,177	55,252	794,512	
	国庫支出金	25,000	8,501	349,313	
	県支出金	8,896	1,575	110,484	
	地方債	0	2,800	243,000	
	その他	1,867	1,755	1,719	
	一般財源	75,414	40,621	89,996	
	人件費	20,964	24,430	—	
フルコスト	132,141	79,682	—		

施策の概要（細施策）

130601	漁業経営基盤の強化	漁具資材の高騰や漁獲量の減少、魚価の低迷などによる漁業経営の厳しい状況を改善するため、カキなど大村湾に適した魚介類の養殖の拡大や、水産加工品の開発を促進します。 また、新たに朝市を開催するなど、大村産水産物の魅力発信に努めます。 さらに、近年、漁獲量全体が減少傾向にあることから、水産資源の確保を図るため、種苗放流を促進します。
130602	漁場環境・漁港施設の整備	ヘドロや海底ゴミ、アオサなどによる水質や漁場環境の悪化を改善するため、海底耕うんや浮遊堆積物の除去等を行います。 また、将来にわたり継続して漁業操業ができるよう、漁港や漁場の整備に努めます。
130603	漁業の担い手の育成	次世代を担う漁業者を育成するため、漁業に触れ合う機会を創出し、漁業への関心を高める取組を進めるとともに、新たに漁業を始めたい人材を発掘します。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題

漁業経営基盤の強化について、漁獲量の維持・増大を図るため、市内の漁業協同組合が取り組む稚ナマコなどの種苗放流やイカ柴の設置に対する補助を継続的に行っている。課題としては漁獲量の増大に効果的な種苗や放流・設置場所の研究が必要である。
 また、本市で水揚げしたクロダイをを漁獲、加工し、学校給食用の食材として提供することで漁業関係者の収入や学校給食での地産地消に貢献できているものの、小学校に1回きりの提供であったため大村産食材の周知が十分にできていない。
 漁場環境の整備については、水産多面的機能発揮対策事業を活用した浮遊物の除去や海底耕うんなどを継続して実施しているが、近年の海水温の上昇などによる漁獲量の減少など突発的な事象への対応を柔軟に行う必要がある。
 漁業の担い手の育成については、小学生を対象とした漁業体験学習を実施し、漁業への関心を高めるための一役を担っているが、漁業協同組合員数への増加へ結びつくには時間を要するため、漁獲共済や漁業就業実践研修など、漁業者の生活の安定に寄与する情報提供を並行して行う必要がある。

【ACTION (改善・改革)】

上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方

漁獲量の減少を抑制するため、稚ナマコなどの種苗放流に対する補助を引き続き行うとともに、県や関係機関から情報収集を行いながら、ナマコの漁獲量回復に向けた研究、対策を検討する。水産多面的機能発揮対策事業においては活用できる事業を見直し、ウニの密度管理を行うことで品質の向上を図る。
 また、令和8年度から実施する新規事業の海岸保全施設整備事業は、海岸保全区域内において台風や高潮及び冬季の波浪により越波し塩害被害などがあるため、対策工事を行い、漁場環境や漁村を守り、かつ周辺の地域住民の安全を確保する。

令和8年度新規事業

	事業名	担当課	令和8年度見込	対象・事業概要など
			事業費 (千円)	
1	海岸保全施設整備事業	農林水産整備課	35,700	台風や高潮及び冬季の波浪により越波し塩害被害などがあるため、対策工事を行い、漁場環境や漁村を守り、かつ周辺の地域住民の安全を確保する。
2				
3				
4				
5				
			35,700	